

家計消費の動向

—平成23年家計調査(奈良市)の結果から—

二人以上の世帯のうち勤労者世帯 (概要)

(1) 実収入の特徴

奈良市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯（平均世帯人員 3.56人、世帯主の平均年齢 46.3歳）の1世帯当たり1か月平均の実収入は 536,916円、消費支出は 312,462円となりました。

実収入の内訳をみると、世帯主勤め先収入が 87.3%を占め、配偶者勤め先収入が 7.5%、他の世帯員勤め先収入が 0.1%、事業・内職収入が 0.4%、その他の収入が 4.8%となっています。

実収入を全国平均の510,149円と比較すると、26,767円上回っています。奈良市の世帯主、配偶者の勤め先収入は、それぞれ468,477円、40,446円で、全国平均と比較すると、世帯主収入は58,768円上回り、配偶者収入は13,579円下回っています。（表1）

表1 勤労者世帯の収入と支出

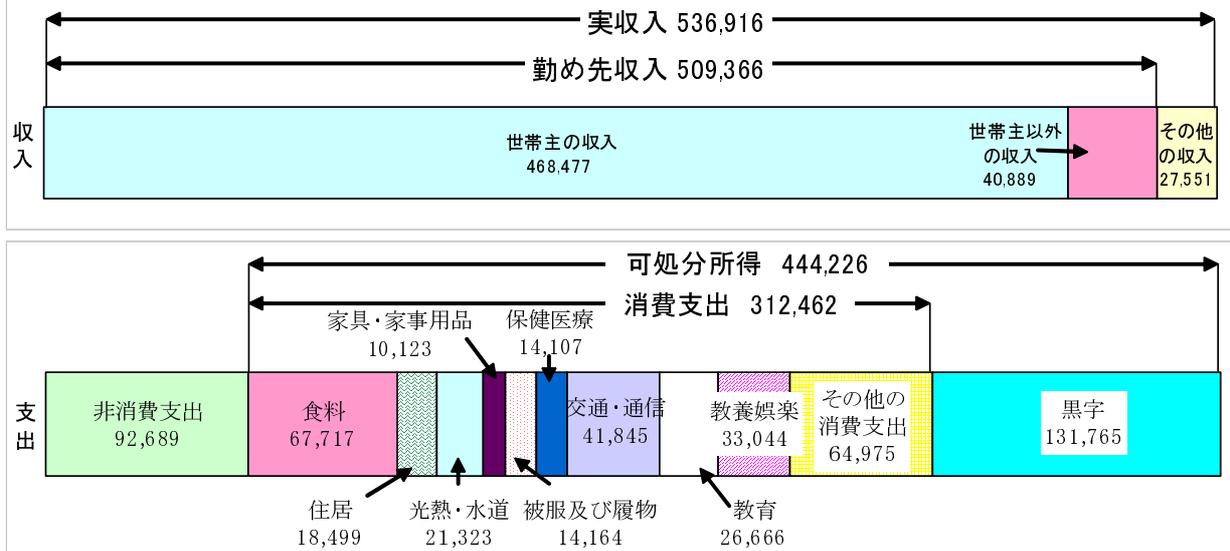
区分	奈良市		全国	
	実額(円)	構成比(%)	実額(円)	構成比(%)
世帯人員	3.56 人		3.42 人	
有業人員	1.55 人		1.66 人	
実収入	536,916	100.0%	510,149	100.0%
勤め先収入	509,366	94.9%	473,115	92.7%
世帯主	468,477	87.3%	409,709	80.3%
配偶者	40,446	7.5%	54,025	10.6%
他の世帯員	443	0.1%	9,381	1.8%
事業・内職収入	1,965	0.4%	2,747	0.5%
他の経常収入	16,593	3.1%	26,428	5.2%
特別収入	8,993	1.7%	7,824	1.5%
農林漁業収入	0	0.0%	34	0.1%
非消費支出	92,689	17.3%	89,611	17.6%
可処分所得	444,226	82.7%	420,538	82.4%
消費支出	312,462	58.2%	308,838	60.5%
黒字	131,765	24.5%	111,700	21.9%
黒字率*	29.7%		26.6%	

*黒字率=黒字÷可処分所得×100

(2) 収入と支出のバランス

実収入から、直接税や社会保険料等の非消費支出（92,689円）を引いた、可処分所得（手取り収入）は 444,226円となりました。可処分所得から消費支出を引いた黒字は、131,765円で黒字率は29.7%となりました。黒字には、金融貯蓄や住宅ローン等の返済等が含まれます。（図1・表1）

図1 収入と支出の内訳（単位:円）



二人以上の世帯（概要）

(1) 支出の動向

奈良市の二人以上の世帯（集計世帯の平均世帯人員3.15人、世帯主の平均年齢55.2歳）の1世帯当たり1か月平均の消費支出は301,667円で、前年に比べ名目で5.2%の減少、実質では消費者物価の下落を反映して4.9%の減少となりました。

平成23年の全国の二人以上の世帯（集計世帯の平均世帯人員3.08人、世帯主の平均年齢56.8歳）の消費支出は、1世帯当たり1か月平均282,966円で、前年に比べ名目で2.5%の減少、消費者物価指数が下落したことから、実質では2.2%の減少となりました。（表2）

表2 奈良市・全国の消費支出の推移

22年=100

	世帯人員 (人)	1世帯当たり 消費支出 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)	消費者 物価指数	
奈良市	平成14年	3.18	296,788	-13.9	-12.8	103.3
	平成15年	3.21	330,848	11.5	12.0	102.8
	平成16年	3.25	331,720	0.3	0.5	102.6
	平成17年	3.07	336,648	1.5	2.3	101.8
	平成18年	2.89	293,996	-12.7	-12.5	101.6
	平成19年	3.07	339,191	15.4	15.3	101.7
	平成20年	3.02	338,445	-0.2	-1.7	103.2
	平成21年	3.18	329,130	-2.8	-0.6	101.0
	平成22年	2.99	318,381	-3.3	-2.3	100.0
	平成23年	3.15	301,667	-5.2	-4.9	99.6

		世帯人員 (人)	1世帯当たり 消費支出 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)	消費者 物価指数
全 国	平成14年	3.24	305,953	-1.0	0.2	101.0
	平成15年	3.22	301,841	-1.3	-1.1	100.7
	平成16年	3.19	302,975	0.4	0.4	100.7
	平成17年	3.17	300,531	-0.8	-0.4	100.3
	平成18年	3.16	294,943	-1.9	-2.2	100.6
	平成19年	3.14	297,782	1.0	0.9	100.7
	平成20年	3.13	296,932	-0.3	-1.8	102.3
	平成21年	3.11	291,737	-1.7	-0.3	100.8
	平成22年	3.09	290,244	-0.5	0.3	100.0
	平成23年	3.08	282,966	-2.5	-2.2	99.7

※消費者物価指数は、持ち家の帰属家賃を除く総合指数

(2) 10大費目別にみた支出の特徴

次に、奈良市における消費支出の10大費目別内訳をみると、次のようになっています。

全国平均に比べ、「被服及び履物」「保健医療」「教育」「その他消費支出」への支出割合が高くなっています。

前年に比べ、10大費目別で実質増加した費目は「住居」「保健医療」で、一方実質減少した費目は「食料」「光熱・水道」「家具・家事用品」「被服及び履物」「交通・通信」「教育」「教養娯楽」でした。(図2・表3)

図2 平成23年 消費支出の10大費目別内訳

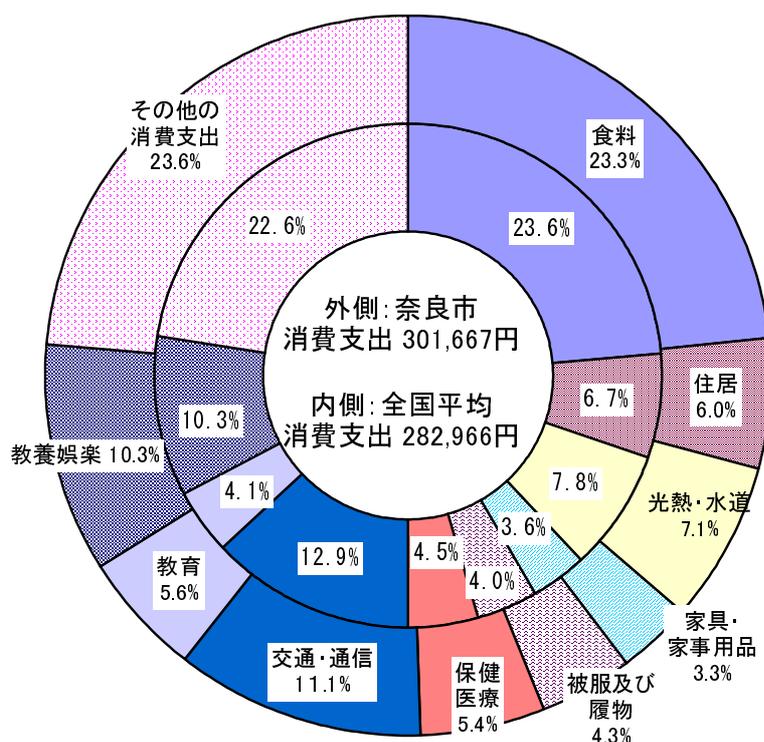


表3 1世帯当たり年平均1ヶ月間の支出 (奈良市・二人以上の世帯) (円)

項目	平成22年平均	平成23年平均	対前年増減率 (%)		平成23年全国平均
			名目	実質	
集計世帯数(世帯)	94	95			7,676
世帯人員(人)	2.99	3.15			3.08
有業人員(人)	1.14	1.12			1.33
世帯主の年齢(歳)	56.8	55.2			56.8
消費支出	318,381	301,667	△ 5.2	△ 4.9	282,966
食料	72,210	70,198	△ 2.8	△ 2.1	66,904
穀類	6,673	6,678	0.1	2.3	6,307
魚介類	6,769	6,555	△ 3.2	△ 3.5	6,174
肉類	7,703	7,944	3.1	4.4	6,227
乳卵類	3,510	3,631	3.4	2.2	3,234
野菜・海藻	9,174	8,746	△ 4.7	△ 0.2	8,094
果物	2,720	2,602	△ 4.3	△ 4.9	2,518
油脂・調味料	3,248	3,514	8.2	7.3	3,242
菓子類	5,510	5,282	△ 4.1	△ 3.3	4,987
調理食品	8,357	8,185	△ 2.1	△ 3.1	8,183
飲料	3,677	3,526	△ 4.1	△ 2.8	3,828
酒類	3,431	2,771	△ 19.2	△ 18.5	3,074
外食	11,439	10,763	△ 5.9	△ 6.2	11,038
住居	17,833	18,037	1.1	1.3	18,874
家賃地代	9,116	8,537	△ 6.4	△ 6.3	10,572
設備修繕・維持	8,718	9,500	9.0	9.2	8,302
光熱・水道	22,313	21,417	△ 4.0	△ 6.0	21,954
電気代	9,938	9,287	△ 6.6	△ 8.3	9,591
ガス代	6,238	6,078	△ 2.6	△ 5.4	5,449
他の光熱	541	561	3.7	△ 12.5	1,833
上下水道料	5,596	5,491	△ 1.9	△ 1.9	5,080
家具・家事用品	11,554	10,056	△ 13.0	△ 6.1	10,070
家庭用耐久財	5,069	3,339	△ 34.1	△ 21.4	3,252
室内装備品	745	904	21.3	32.3	740
寝具類	853	701	△ 17.8	△ 13.0	717
家事雑貨	2,090	2,316	10.8	10.2	2,073
家事用消耗品	2,304	2,339	1.5	△ 1.1	2,365
家事サービス	493	457	△ 7.3	△ 7.2	923
被服及び履物	13,993	13,097	△ 6.4	△ 8.2	11,382
和服	342	236	△ 31.0	△ 25.4	270
洋服	5,416	4,889	△ 9.7	△ 13.5	4,273
シャツ・セーター類	2,932	2,952	0.7	0.2	2,403
下着類	1,141	1,389	21.7	20.8	1,100
生地・糸類	228	152	△ 33.3	-	140
他の被服	1,054	1,208	14.6	10.5	947
履物類	1,714	1,583	△ 7.6	△ 7.7	1,471
被服関連サービス	1,166	690	△ 40.8	△ 39.9	778
保健医療	13,353	16,292	22.0	22.3	12,691
医薬品・健康維持用摂取品	3,375	3,238	△ 4.1	△ 3.1	3,495
保健医療用品・器具	1,883	2,206	17.2	16.3	2,070
保健医療サービス	8,094	10,849	34.0	34.2	7,125
交通・通信	41,233	33,632	△ 18.4	△ 18.9	36,509
交通	7,793	8,167	4.8	4.4	5,020
自動車等関係費	21,529	14,279	△ 33.7	△ 34.7	19,560
通信	11,911	11,187	△ 6.1	△ 4.8	11,928
教育	19,786	16,800	△ 15.1	△ 15.4	11,630
授業料等	14,382	11,961	△ 16.8	△ 17.5	8,677
教科書・学習参考教材	244	239	△ 2.0	△ 2.1	251
補習教育	5,160	4,601	△ 10.8	△ 10.5	2,701
教養娯楽	37,030	30,997	△ 16.3	△ 12.6	29,063
教養娯楽用耐久財	6,265	3,176	△ 49.3	△ 31.3	3,023
教養娯楽用品	6,699	5,949	△ 11.2	△ 11.6	5,968
書籍・他の印刷物	4,652	4,404	△ 5.3	△ 5.5	3,975
教養娯楽サービス	19,413	17,468	△ 10.0	△ 10.1	16,097
その他の消費支出	69,076	71,139	3.0	-	63,889
諸雑費	24,593	28,274	15.0	10.0	22,353
こづかい(使途不明)	13,312	16,113	21.0	-	12,304
交際費	26,669	22,751	△ 14.7	-	23,332
仕送り金	4,502	4,002	△ 11.1	-	5,901
エンゲル係数 (%)	22.7	23.3			23.6

注) ・本文内の統計数値は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。
 ・奈良市の調査結果については、標本世帯数が少ないため、標本誤差は大きく、前年度や全国の結果と数値を比較するには、注意が必要です。